

煙体験ハウスを体験した3年次生。火災においては、炎そのものよりも煙による呼吸困難をいかに防ぐかが課題であるといわれます。実際に煙が充満した空間に入るといふ貴重な経験をすることができました。



例年実施している救助袋による避難訓練の様子です。各クラスの代表数名が、冷静に、慌てずに、迅速に、4階から滑り降りました。



今回、初めてご参加いただき菅谷西部地区の皆さまにも生徒と共に消火訓練をしていただきました。近隣の方と一緒に消火作業を行うことで、地域として防災・減災に取り組むことの重要性を感じることができました。ありがとうございました。

